

2016年9月2日
株式会社東陽テクニカ

東陽テクニカ、「Security Vision 2016」のオフィシャルパートナーに ～サイバーセキュリティ立国イスラエルの最新セキュリティ対策を紹介～

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝、以下 東陽テクニカ）は、東京：9月6日（火）、名古屋：9月9日（金）に開催される「Security Vision 2016 ～セキュリティ立国イスラエルから学ぶ最先端サイバーセキュリティ対策～」のオフィシャルパートナーになりました。

2020年の東京オリンピックに向け、日本政府はサイバーセキュリティ対策の強化を目指し、イスラエル政府と技術協力の覚書を交わす方針を発表しました。イスラエルは、サイバーセキュリティ分野における高い技術力に定評があり、同国の製品・サービスは世界中で活用されています。

東陽テクニカは今後、イスラエルのサイバーセキュリティ企業各社と密に連携し、同国のソリューションを広く日本のお客様に紹介してまいります。優れたセキュリティ対策製品やサービスを日本の企業や組織が利用し、安全なサイバー空間を実現・発展させることに寄与します。本イベントにおいては、情報通信システムソリューション部 統括部長の北山正姿が、日本およびイスラエルのエキスパートと共に昨今のセキュリティ事情を議論し、安全を確保するための方策について講演いたします。今後のセキュリティ対策を検討するために役立つセッションです。

【開催概要】

「Security Vision 2016」では、イスラエルが有する世界最高峰のサイバー攻撃対策、研究開発、最先端テクノロジーやソリューションを紹介すると同時に、今後さらに巧妙化・高度化する脅威に対する効果的な対策について、同国および日本の情報セキュリティの専門家が議論します。すべてのモノがインターネットにつながる「IoT（Internet of Things）」の普及や東京オリンピックに向けたICT環境の変化により、日本の企業・組織におけるサイバーセキュリティのリスクが飛躍的に高まる中、セキュリティ強化のための有益な情報を提供する場となります。

日時	東京：2016年9月6日（火）12:00～18:00 名古屋：2016年9月9日（金）13:00～18:00
場所	東京：アキバプラザ「アキバホール」 http://www.fsi.co.jp/akibaplaza/map.html 名古屋：デザインホール http://www.nipc.or.jp/designhall/access/index.html

主催	株式会社経済産業新報社
企画・運営	IT Forum & Roundtable 事務局（株式会社ジェイスピン）
特別後援	イスラエル経済貿易ミッション
後援	経済産業省、サイバーセキュリティ戦略本部、独立行政法人 情報処理推進機構、一般財団法人関西情報センター、一般社団法人日本 CISO 協会、特定非営利活動法人ビジネスシステムイニシアティブ協会、特定非営利活動法人日本ネットワークセキュリティ協会、YRP 研究開発推進協会、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、インターネット ITS 協議会、一般社団法人情報通信技術委員会（TTC）、東海情報通信懇談会（名古屋）、車載組込みシステムフォーラム（名古屋）、一般社団法人組込みシステム技術協会、一般社団法人組込みイノベーション協議会、一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会、日本イスラエル商工会議所、イスラエル輸出国際協力機構
オフィシャル パートナー	株式会社東陽テクニカ
参加対象者	企業・自治体上級情報セキュリティ責任者、情報システム・政策責任者、CIO、CISO、経営企画・経営戦略部門意思決定者、開発部門意思決定者、その他経営関連者
参加費	無料
定員	東京：150～200 名 名古屋：100～150 名

【特別講演】

■ 伊東 寛氏 経済産業省 サイバーセキュリティ・情報化審議官

「日本を取り巻くサイバー攻撃に対する経済産業省の取り組み」（東京/名古屋）

■ Roni Zehavi 氏 CyberSpark CEO

「Cyber Security Park とイスラエルのセキュリティ戦略」（東京）

「CyberSpark が提供する車のクラッキング & 認証サービス」（名古屋）

■ 高田 広章氏

名古屋大学 大学院情報科学研究科附属組込みシステム研究センター センター長・教授

「自動車のサイバーセキュリティ ～現状・課題・動向～」（名古屋）

【プレミアムプレゼンテーション】

■ 北山 正姿 株式会社東陽テクニカ 情報通信システムソリューション部 統括部長

「Cyber Kill Chain コンセプトを補完する、イスラエルの最先端セキュリティソリューション」(東京)

～高度化、複雑化するサイバー攻撃から企業や組織を守るためにはどうすればよいのか？イスラエルのセキュリティ対策技術と Cyber Kill Chain のコンセプトを組み合わせ、被害を未然に防ぐための方策を解説～

東陽テクニカはこれからも、あらゆるシステムがサイバー空間に大きく依存した現在、海外の高度なテクノロジーを活用した安全な社会の実現に貢献します。

＜株式会社東陽テクニカについて＞

東陽テクニカは、1953（昭和 28）年の設立時より「技術と情報」をキーワードに日本の技術発展に寄与することを使命として、主として最先端の「測るツール」を欧米の電子計測器メーカーより輸入し、日本の研究・開発者に提供してきました。さらに、「電子技術センター」における修理、校正、技術サポートや自社製品の開発、「テクノロジーインターフェースセンター」で行うお客様向けの各種セミナー、トレーニングなどの取組みは、530 名を超える全従業員の約 7 割を占めるエンジニアの技術力に裏付けられています。東陽テクニカはこれからも「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、「テクノロジーインターフェース」の使命を果たすべく努力してまいります。

東陽テクニカ Web サイト：<http://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 情報通信システムソリューション部

TEL : 03-3245-1250 (直通) E-mail : ozawad@toyo.co.jp

「Security Vision 2016」公式サイト：

<http://www.itforum-roundtable.com/information/20160617-01.html>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。